

地道な努力で犯罪減少

戸田駅前パトロールに30人

蕨戸田警察官友の会(会長・中村隆俊戸田中央医科グループ会長)の「ワットパトロール」が22日、戸田市のJR埼京線戸田公園駅で行われた。会員約30人が参加し、駅周辺の約3キロを歩きながら市民に防犯を呼びかけた。先頭でプラカードを持って歩いた宮崎春夫事務局長(79)は、「暑いね」と額の汗をぬぐった。

同会会長で、市内で戸田中央総合病院を経営する戸田中央医科グループ会長の中村隆俊さん(88)が出陣式であいさつし、「自転車盗も10年前に比べるとだいぶ減った。これも地道なパトロールの効果」と話した。同市の神保国男市長も駆けつけ、「皆さまのおかげ」と感謝の言葉を述べた。同会は月に一度、北戸田、

戸田、戸田公園、蕨など市内の4駅を順番に回っている。会の名前にちなみ、ワットパ

トロールと呼んでいる。同会は県内で初めて、1966年7月に発足した。同会理事で元所沢署長の貝沼知さん(62)は、「県内39の警察署の中で私たちが最古」と胸を張る。9月15日には、創立50周年記念式典を行う。(岸鉄夫)



ワットパトロールの出陣式であいさつする戸田市の神保国男市長(左)と蕨戸田警察官友の会の中村隆俊会長＝22日、戸田市の戸田公園駅前